

北海道身体障害者新聞

発行人 (社)北海道身体障害者福祉協会 会長 赤坂勝
札幌市中央区北二条西7丁目(かでの2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
ホームページ www.hokusinkyoo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円(会費を含む)
非会員 同 2,000円

平成二十三年度 身体障害者・知的障害者 相談員等専門研修会を開催

九月十二日(水)、北海道から委託を受けて実施する「身体障害者・知的障害者相談員等専門研修会」が、札幌市内の道民活動センタービル四階大会議室で開催された。当日は、全道各地から身体障害者相談員三十七名、知的障害者相談員九名、地域相談員一名(計四十七名)が参加した。概要は次のとおり。

【主催者挨拶と行政説明】

最初に、主催者である北海道福祉局障がい者保健福祉課長梅井治雄さんから日ごろの相談員活動に対するお礼と、現在、北海道において取組んでいる第三期北海道障がい者福祉計画の策定への協力依頼があり、さらに障がい者に対する道民の理解の促進と障がい者施策の一層の充実に向けてまいりたいと挨拶があった。

続いて、札幌弁護士会所属の高杉 眞弁護士(村松法律事務所)から「障害者の権利と法律」と題して、「障害者に関する法」、「民事責任・刑事責任・責任を負うこととはどういうことか」、「障がいのある人をめぐる様々な事案」、「弁護士へのアクセス」に分けて、具体的な事例を挙げながら、どのように対応すればよいか、判りやすい説明があった。



古館 裕主查



梅井治雄課長

【弁護士による講演】



姉帯美和子ナビゲーター

【コミュニケーションナビゲーターによる講演・実技】
午後からはMIW工房コミュニケーション・ナビゲーターの姉帯美和子さんから「心がけたいコミュニケーションのつぼ」と題して講義・実技演習が行われた。



高杉 眞弁護士

受講者全員が胸元に名札を付けて、また、机を会場の隅に整頓して、全員が椅子に座りながらの講義と実技となった。特に実技では、隣の方とペアとなつてコミュニケーションのとり方、感じ方などを学び、眠くなる午後からの講義・実習が楽しい時間となった。



実技の一コマ



ペアを組んで実技

【受講者からのアンケート結果】
最後に、受講者から提出されたアンケート結果について、主な意見を紹介します。
多くの受講者から、分かりやすく勉強になった、中身が充実していた、久しぶりに良い研修を受けたことができた、などと好評でした。その他に意見交換の時間があっても良かったと思う、できるだけ質問時間を設けて欲しい、相談員の事例発表等があればよかった、制度改正によりどうなるかが心配などの意見もありました。参加された相談員の皆さん、大変、苦労さんでした。



講義風景

相談員連絡協議会総会

十月十二日(水)、相談員専門研修会(札幌市内で開催)の終了後、北海道身体障害者相談員連絡協議会総会が開催された。総会には十四名の会員が出席され、議長には長万部町から出席された菅野文夫(すがのふみお)さんをお願いし、議案審議が進められた。その結果、提案された平成二十三年度事業報告、決算報告、監査報告並びに平成二十三年度の事業計画(案)、収支予算(案)は全て提案どおり承認されました。なお、総会では会員から「来年四月一日から相談員委嘱が市町村長となると、来年度以降の相談員専門研修会や相談員連絡協議会はどうなるのか」という質問が出されました。事務局からは、「今後、情報収集に努めたい。」と、「また、その結果、相談員連絡協議会総会が開催できなくなる場合は、幹事会を札幌で開催し、今後の対応等について検討をお願いしたい。」と回答された。その他「総会を六月の時期に開催して欲しい」などの意見も出されました。



連絡員協議会の総会

困りごと、悩みごとは「障がい者110番」へ
電話 011-251-1111
FAX 011-251-1115

全道身体障害者福祉大会推進委員会の実施

十月二十七日、道民活動センターで九月二十三日開催された第六十回全道身体障害者福祉大会千歳大会で提出された五つの要望について第二回大会推進委員会が開催され審議、採択されました。
また、第六十二回大会の候補地の選考について協議されました。



赤坂勝会長

北身協役員会の開催

十月二十七日、午後から北身協役員会が大関行政書士も同席し開催されました。
新法人移行に伴う新定款の理事会承認等について質疑、協議され承認されました。



役員会

北身協事務局人事

(七月三十一日付け)
退職 書記 引地 朋子
(八月一日付け)
採用 書記 岡本 耕侍
(十月三十一日付け)
退職 書記 松本美由紀
(十一月一日付け)
採用 書記 高橋ますみ

社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区南三条西六丁目
電話代表(011)241-0986

札幌義肢製作所旭川支店
支店長 舛田裕司
旭川市五条通十二丁目
電話(0166)241-533番

有限会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(011)221-1406番

有限会社 河笠義肢製作所
小樽市長橋四丁目七番二十九号
電話(0134)221-3042番
(0134)317-002番

株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五の九
電話(0138)321-2655番
札幌市北二条七丁目
電話(011)741-0303番
室蘭市母恋北町一の三の六
電話(0143)321-5529番
釧路市富士見一五の九
電話(0154)41-3546番

株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四条東五丁目
電話(011)421-0127番
帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地
電話(0155)271-2489番

有限会社 三愛義肢製作所
代表取締役 柏崎力ネ
岩見沢市志文町九二三番地二六
電話(0125)421-3643番

株式会社 協和義肢製作所
岩見沢市三条西八丁目
電話(0125)231-3739番
FAX(0125)241-7618番

有限会社 美唄義肢製作所
代表取締役 松田清勝
美唄市東七条北四丁目七番九号
電話(0126)621-0931番

有限会社 千葉義肢製作所
釧路市若草町七番二号
電話(0154)221-3811番
FAX(0154)251-9588番

「ご協力を」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。

平成23年度盲ろう者通訳・介助員養成講座の受講者募集

- 1 受講対象 この講座は、盲ろう者（「視覚と聴覚について重複して障がいのある重度の盲ろう者」をいいます。）の福祉に理解と熱意を有する者に対し、盲ろう者のコミュニケーション手段と移動介助についての知識と技術等の講習を行うことにより、通訳・介助員を養成し、盲ろう者の福祉の増進に資することを目的として行います。このため、受講対象者は、この講座の全ての受講が可能な20歳以上の者で、修了後、通訳・介助員として登録し、盲ろう者の通訳・介助の業務を担う意思のある方とします。
- 2 主催 北海道・社北海道身体障害者福祉協会
- 3 協力 札幌盲ろう者福祉協会
- 4 募集定員 30名程度（養成講座の趣旨を踏まえて選考します。）
- 5 開催日時 平成24年2月10日（金）～2月12日（日）の3日間
- 6 講座日程 下記のとおり。
- 7 受講料 無料。ただし、テキスト代等の自己負担（3,500円）があります。
- 8 募集期間 平成23年12月中旬～平成24年1月中旬
- 9 申込方法 所定の申込書に必要事項を記載のうえ、申し込んでください。
- 10 登録手続き 最終日に「盲ろう者通訳・介助員」としての登録を行ないます。
- 11 申込・問合せ (社)北海道身体障害者福祉協会
住所 札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル 4階
電話 011-251-1551 FAX 011-251-0858
URL <http://www.kokusinkyo.or.jp/>

【講座日程（案）】

開催日時	場所	講義等
2月10日（金） 9時30分～17時	道民活動センタービル8階 820研修室	開講式 講義（盲ろう者福祉概論・コミュニケーション論） 講義（盲ろう者として） 実技（盲ろう者疑似体験）
2月11日（土） 9時～17時	道民活動センタービル8階 820研修室	講義・実技（はじめての一步 点字） 講義（盲ろう者と音声） 講義（盲ろう者と筆記） 実技（食事実習） 講義（盲ろう者と手話） 実習（コミュニケーション実習）
2月12日（日） 9時～16時30分	道民活動センタービル8階 820研修室	実技（盲ろう者の移動介助） 講義（通訳介助活動について） 実技（通訳介助の実習） 説明（通訳・介助員派遣事業について） 閉講式（修了書授与）

パソコン教室の実施について

石狩市、石狩市総合保険福祉センターにおいて、十月二十四日から二十六日まで三日間でパソコンの基本操作からワード、エクセル、インターネット等のテキストに基づき実践しました。六名の参加申込者全員が受講し、無事終了しました。



パソコン教室の一コマ

DPPI北海道の募金御礼

第六十回全道身体障害者福祉大会千歳大会の会場において加盟団体の会員の皆様にはDPPI北海道の募金にご協力頂き誠に有難うございました

【地域からのお便り】への投稿を募集しています

この新聞は、北海道身体障害者福祉協会の会報として、地域の身障協会の元気な取り組みなどを掲載しています。加盟団体はもとより、地域の皆さんからのお便り（写真を含みます）をお待ちしています。

文芸

短歌

川路町 大道恵美子
川添ひの水面貯木場近き町
丸太ぶつかる津波のぶきみ
葬儀より帰る街中規制され
一本のみの橋も渋滞
連絡のとれぬ子達の無事祈り
TVニュースに涙し見入る
伊達市 吉川 次子
杜鵑草の花は風呼びわれを呼ぶ
とんぼすいすい神無月の昼
いちどきに雷と雹おどろきぬ
十月小春の望月昇る
純白の大形の花夜の間に
浮かぶかに咲く「よるがお」の花

俳句

室蘭市 池内満理子
華やかな客船埠頭をはなれ行き
夜空に三日月ぼつんと残る
風邪の身で見上げる窓の三日月は
明日もあるよと微笑みかける
夕焼が染めし海は美しく
見知らぬ国へと旅愁いざなう
室蘭市 池内満理子
その影の散るさびしさや夾竹桃
打楽器の孤独がゆれる秋思かな
詠む秋や駄句多くして無月かな
恵庭市 西島 明
背さするだけの見舞や鱗雲
残菊や母の齢の倍を生き
噴煙の湖ひとめぐり雪螢

川柳

北広島市 本多 司
雪吊の彩に見とれた自信作
T P P 行司なしでの大騒ぎ
苦も楽も越えて番の止まり木に
湖畔宿水面に三枝子詩が呼ぶ
前向きにいきて悔いなき明日の風
江別市 戸原 寿夫
新状や忘れぬし歌詞思い出す
残暑なほ釣れて細見の魚ばかり
蔵の街左の肩へあきの蝉
ながらえて今年また焼く秋刀魚かな
山裾の空の青さの秋風かな

文芸に投稿される方へのお願い

一、判読が難しい漢字には必ずルビを付してください。
一、作品には、短歌、俳句、川柳の区分記入願います。
一、投稿はできるだけ新聞発行月の前月末までお願いいたします。

【宛先】

〒060-0001
札幌市中央区北二条西七丁目
道民活動センター四階
北海道身体障害者福祉協会 宛

中古パソコンの貸出について

一、対象 身体障害者手帳の交付を受けている方及び社会福祉関係団体
一、利用申込 別に定める申込書が必要で
す。
詳細については左記へご連絡下さい
【問合せ先】
〒060-0002
札幌市中央区北二条西七丁目
道民活動センター四階
北海道身体障害者福祉協会
電話 011-251-1551

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
障害者支援施設
リハビリ・エイト
身体障害者授産施設
リハビリ・クリーナース
障害福祉サービス事業所
リハビリ・おおぞら
障害者支援施設
札幌ワークセンター
地域活動支援センター
ポ プ ル ス
障害福祉サービス事業所
セルブさっぽろ
(ウエルプラザやまはな)
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人事務所 北広島市西の里507番地1
TEL (011) 375-2111 (代) FAX (011) 375-4051

安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店
岩崎電子 補聴器センター
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル
お問い合わせ 0120-231-282
本 社 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目東南カド

NISSIN
ニッシン自動車工業
北海道
身体障害者用・自動車運転装置・販売・取付
岩見沢市志文町九二二二
電話 011-260-2311 011-260-0805
リフト付き車両での移送サービスと障害者ヘルパー派遣
介護保険に関するお問い合わせ、お申し込みは

HOP
ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階
TEL (011) 7481631
FAX (011) 7481631

クリーニングは光生舎
光生舎 クリーナース
光生舎 ワークショップ
光生舎 エルム・ライジング
光生舎 ライト・スラザ
光生舎 メディック・エル
光生舎 クリーン・セブン
光生舎 スラザイン・サッポロ
光生舎 虹の里
光生舎 虹の里 デイサービスセンター
光生舎 フーレビル
ケアハウス すいこう
救護施設 親愛の家
○施設の利用を希望される方は
お気軽にご相談下さい。
連絡先 (社)北海道光生舎
電話 0125-32-3221
担当 厚生部

LP
株式会社 ライフパス
札幌市北区篠路一条八丁目六番三〇号
電話 011-771-1471
FAX 011-771-1475

有限会社 岩見沢義肢
岩見沢市緑が丘二丁目八六番地八
電話代表 011-260-2111 011-260-0505